

TJUP主催「大学・短期大学教職員のFD・SD研修プログラム」

実施報告書

日 時	2025年9月17日
担 当 校	駿河台大学
講 座 名	「学生支援スキル向上の取組み～学生対応力ルーブリックの開発～」
講 師	梅村慶嗣（キャリアセンター・教授）
実施方法・場所	対面・駿河台大学 第二講義棟 4階 7404教室（AVホール）
参加人数	4名
概 要	大学のユニバーサル化が進展する中、多様化する学生への対応は、多くの場合、教職員個々人の経験や考え方に大きく依存してきました。そこで駿河台大学では、「どのようなスキル」を「どう高めればいいのか」を明示するための「駿大学生対応力ルーブリック」を開発しました。この講座では、学生対応力ルーブリックの説明を中心に本学の学生支援スキル向上の取組みをご紹介します。
アンケート結果	・本日は貴重なご講演をいただき、誠にありがとうございました。普段学生支援に携わってはおりませんが大変勉強になりました。貴学の取組みに関して、関係部署に共有させていただきます。 ・他大学の取組みを詳しくお聞きすることができて、勉強になりました。そして同時に、学生の対応における悩みや問題については、共通している部分も多いことが分かりました。「駿大学生対応力」の「基本スキル」「目標支援スキル」の概念図は、私自身の頭の中を整理するのにとても役立ち、有難かったです。時間があっという間でした。 ・ルーブリックというものを今回初めて知りました。現在は、学生と関わる機会はありませんが、学生対応部署へ異動した際には、傾聴・理解・承認等の基本スキルを思い出し、学生に寄り添っていければ良いなと思います。貴重なご講演を賜りありがとうございました。